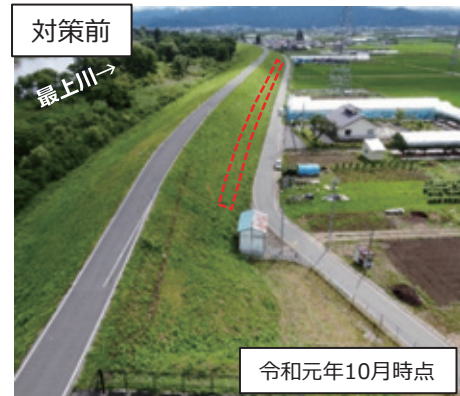
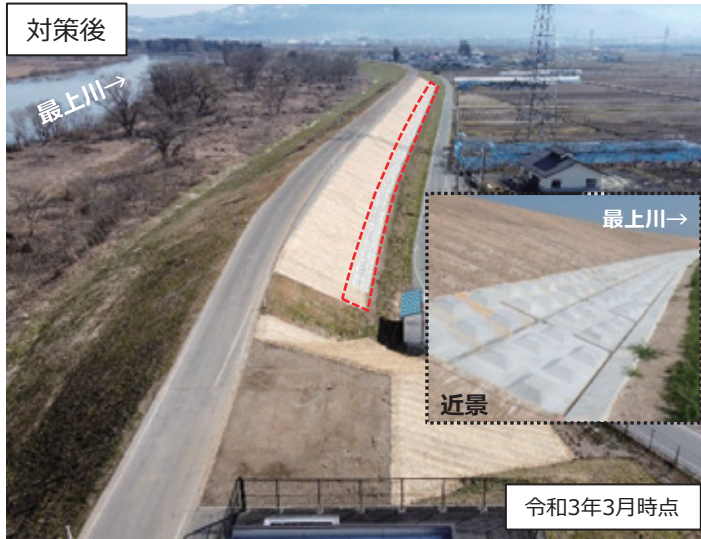


堤防法尻補強により氾濫被害を軽減 (山形県東根市)

事業者：国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所

I-1 大規模な浸水、土砂災害、地震・津波等による被害の防止・最小化



I-2 救助・救急、医療活動などの災害対応力の確保

対策名： No.3 全国の河川における洪水時の危険性に関する緊急対策（堤防）

事業名： 最上川直轄河川改修事業

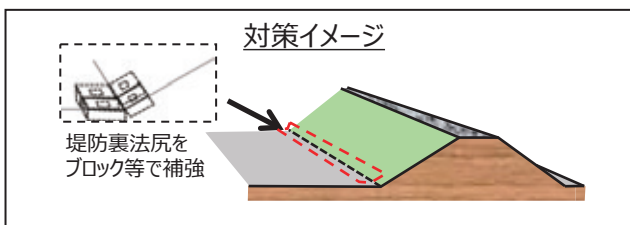
ポイント ● 堤防決壊までの時間を稼ぐために堤防強化を実施

地域の概要・課題

本地区は、堤防が決壊し氾濫した場合、約400世帯が浸水するとともに、浸水深は3m～5mと想定されています。川沿いは一帯が低平地で浸水時の避難場所となる高台も無く、避難には時間を要する地区となっています。

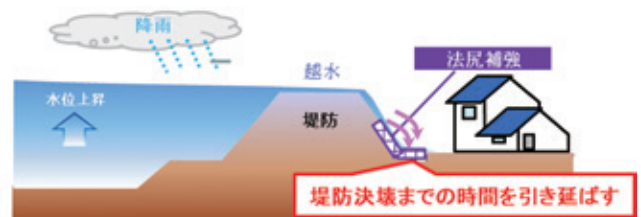
事業の概要

越水による堤防決壊までの時間を引き延ばすための法尻補強を実施しています。



【見込まれる効果】

堤防裏法尻をブロック等で補強し、越水した際にも堤防の洗掘の進行を遅らせられることで、決壊までの時間を少しでも延ばすことが可能です。



I-3 避難行動に必要な情報等の確保